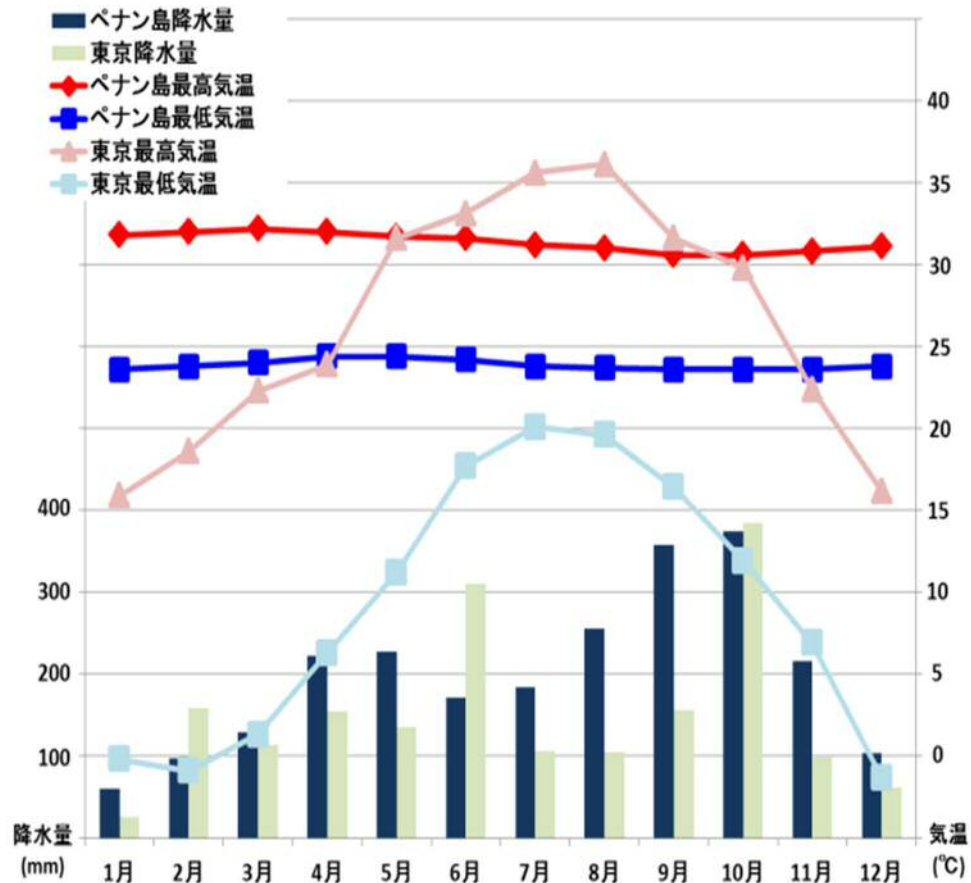


ペナン島気候ガイド

赤道付近に位置しており、年間を通して暖かい気候が特徴です。
気温の変化は少なく、年中太陽が降り注ぐマレーシアを代表するリゾート地です。

11月～3月

この時期はペナン島を訪れるのには
ベストなシーズンです。天候も安定
しており、降水量も少ないので1日中
ビーチを満喫することができます。寒い
冬が訪れている日本と違い、ペナン島
では真夏の陽気です。日中の屋外は
夏服で丁度良いですが、レストランや
ホテル、ショッピングモールなどでは
冷房が強く設定されている場合があり
ます。カーディガンやサマーニットなど、
冷房対策のできる上着を用意しておく
と安心です。



4月～11月

4月頃からは徐々に降水量が増加して
いきます。8月～10月にかけては季節風
の影響を受けるため、1年で最も降水量
が増えますが、南国特有の数十分程度
のスコールである場合がほとんどです。
ビーチへ出かけても特に問題はなく、
スコール後は実際の気温よりも涼しく
感じるため、ジョージタウンエリアなどで
街歩きを楽しみたい方にも過ごしやすい
気候になります。



服装選びの＜ワンポイント＞

マレーシアにおいては、モスクや寺院などの神聖な建物を見学する際、肌を露出するのは好ましくありません。ノースリーブやミニスカート、短パンのような格好はできるだけ避けましょう。

また、女性はスカーフの着用が義務付けられている場所もあります。場所によっては貸し出し用スカーフもありますが、頭を十分に覆い隠せる位の大きさのスカーフがあれば持参してもOK♪

ペナン島旅行のお役立ちアイテム

- 軽く羽織れるカーディガンなど
(冷房対策&日焼け対策)
- 晴雨兼用の折り畳み傘
- UVケア用品
(日焼け止め、日焼け後のローションなど)
- サングラス
- 帽子
- 小さめのタオル
(雨に濡れた時・汗拭き用)
- 水着



ペナン島での服装のめやす

ビーチの場合



半袖Tシャツに夏素材のズボンなどで対応できます。女性はリゾート感の出るサマードレスでも♪

日差し対策のパーカーやカーディガンがあると便利です。涼しくなってきた際の体温調節にも♪



足元はビーチサンダルでOK！

観光・ショッピングの場合

半袖のTシャツに夏素材のズボンで対応できます。



レストランやショッピングモール、ホテル内などは冷房が強めに効いていることも多いです。長袖の上着を用意しておくとう安心です。

靴は歩きやすいスニーカーやサンダルでOK！水はけが悪く、舗装が整っていない場所もあるため、濡れてもいい靴や予備の靴下があると便利です。



レポーター
名鉄観光

村瀬 示帆 荻本 尚子
＜2016年2月8日＞